

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成31年3月28日 (2019.3.28)

【公表番号】特表2018-515868(P2018-515868A)
 【公表日】平成30年6月14日 (2018.6.14)
 【年通号数】公開・登録公報2018-022
 【出願番号】特願2018-510004(P2018-510004)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/38 (2012.01)

G 0 7 G 1/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 20/38 3 0 0

G 0 7 G 1/12 3 2 1 P

【手続補正書】
 【提出日】平成31年2月15日 (2019.2.15)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

加盟店によって操作されるポイント・オブ・セール (P O S) 端末において、カード保有者によって行われるカード取引を処理するための方法であって、前記加盟店が現地通貨を使用してビジネスを行い、前記カードが自国通貨を使用した取引のために発行されており、前記方法は、

前記カードが前記自国通貨を識別する適用通貨データを記憶しているかどうかを判定することと、

前記カードが前記自国通貨を識別し得る国関連データを別に記憶しているかどうかを判定することと、

前記カードに記憶された前記適用通貨データおよび国関連データにアクセスするために前記 P O S 端末からレコード読み取りコマンドを使用することと、

前記 P O S 端末に記憶された端末国コードデータにアクセスすることと、

前記カードからの、前記アクセスされた適用通貨データおよび前記国関連データと、前記 P O S 端末に記憶された前記アクセスされた端末国コードと、に基づいて、前記 P O S 端末とは遠隔の通貨換算システムに、為替レートの要求を送信することと、

前記要求に対する応答として、前記通貨換算システムから前記為替レートを受信することと、

前記 P O S 端末において、前記受信された為替レートに基づいて、前記取引の金額を計算することと、

前記 P O S 端末において、前記取引の前記計算された金額について前記カード保有者から承認を受信することと、

を備える、方法。

【請求項 2】

前記適用通貨データが、前記カードにおいてタグとして記憶された適用通貨コードを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記国関連データが、主要口座番号、イシュア国コード、イシュア識別番号、および言

語選好コードから成るグループから得られ、前記カードに記憶される、一つまたは複数のタグを含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記主要口座番号が、前記カードの前記イシュアの銀行識別番号を含み、前記通貨換算システムが、前記銀行識別番号または前記イシュア識別番号に基づいて自国通貨を決定する、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記言語選好コードが、前記カード所有者の選好言語である言語を示す、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記取引が、前記カードおよび前記 P O S 端末に共通の決済アプリケーションを使用して前記 P O S 端末で処理され、前記決済アプリケーションが、前記適用通貨コード、主要口座番号、イシュア国コード、イシュア識別番号、言語選好コード、および端末国コードに関する諸々のタグを含有していて、前記取引を処理する際に使用される、タグのリストを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

前記取引を処理する際に使用する、前記 P O S 端末および前記カードにおいて存在するアプリケーションを選択することと、

前記選択されたアプリケーションの制御下において前記カードから前記 P O S 端末へ、前記カードに記憶された前記適用通貨データおよび前記国関連データにアクセスするための、前記カードのメモリロケーションを識別するアプリケーション・ファイル・ロケータを前記カードから前記 P O S 端末に送信することと、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記カードが適用通貨データを記憶しているかどうかを判定することが、

前記カードがチップ・カードを備えているかどうかを判定し、前記カードがチップ・カードを備えている場合、適用通貨データが前記チップ・カードのメモリに記憶されているかを判定することと、

前記カードがチップ・カードを備えていない場合、磁気ストライプが前記カードに存在するかどうかを判定し、磁気ストライプが前記カードに存在する場合、前記磁気ストライプからカード番号を読み取ることと、

を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記カードがチップ・カードを備えていない場合、および磁気ストライプが前記カードに存在しない場合、前記現地通貨で前記取引を行うことと、

をさらに備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

磁気ストライプが前記カードに存在する場合に、

前記磁気ストライプから読み取られる主要口座番号に基づいて前記イシュアの所在地を判定することと、

(1) 前記イシュアの前記所在地に対応する可能性のある一つ以上の外貨、および (2) 前記加盟店の前記現地通貨、を含む通貨のグループからの通貨の選択を、前記 P O S 端末において前記カード所有者に提示することと、

をさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

加盟店によって操作されるポイント・オブ・セール (P O S) 端末において、カード所有者によって行われるカード取引を処理するためのシステムであって、前記加盟店が現地通貨を使用してビジネスを行い、前記カードが自国通貨を使用した取引のために発行されており、前記システムは、

プロセッサと、

メモリと、を備え、前記メモリが、前記プロセッサによって実行可能であって、
前記カードが前記自国通貨を識別する適用通貨データを記憶しているかどうかを判定することと、

前記カードが前記自国通貨を識別し得る国関連データを別に記憶しているかどうかを判定することと、

前記カードに記憶された前記適用通貨データおよび国関連データにアクセスするために前記POS端末からレコード読み取りコマンドを使用することと、

前記POS端末に記憶された端末国コードデータにアクセスすることと、

前記カードからの、前記アクセスされた適用通貨データおよび前記国関連データと、前記POS端末に記憶された前記アクセスされた端末国コードと、に基づいて、前記POS端末とは遠隔の通貨換算システムに、為替レートの要求を送信することと、

前記要求に対する応答として、前記通貨換算システムから前記為替レートを受信することと、

前記POS端末において、前記受信された為替レートに基づいて、前記取引の金額を計算することと、

前記POS端末において、前記取引の前記計算された金額について前記カード保有者から承認を受信することと、

を行うように、前記システムを設定する命令を記憶する、
システム。

【請求項 12】

前記適用通貨データが、前記カードにタグとして記憶される適用通貨コードを含む、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記国関連データが、主要口座番号、イシュア国コード、イシュア識別番号、および言語選好コードから成るグループから得られ、前記カードに記憶された、一つまたは複数のタグを含む、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記主要口座番号が、前記カードの前記イシュアの銀行識別番号を含み、前記通貨換算システムが、前記銀行識別番号または前記イシュア識別番号に基づいて自国通貨を決定する、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記言語選好コードが前記カード保有者の選好言語である言語を示す、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記取引が、前記カードおよび前記POS端末に共通の決済アプリケーションを使用して前記POS端末で処理され、前記決済アプリケーションが、前記適用通貨コード、主要口座番号、イシュア国コード、イシュア識別番号、言語選好コード、および端末国コードの諸々のタグを含有していて、前記取引を処理する際に使用される、タグのリストを含む、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 17】

前記プロセッサによって実行可能である命令が、

前記取引を処理する際に使用する、前記POS端末および前記カードにおいて存在するアプリケーションを選択することと、

前記選択されたアプリケーションの制御下において前記カードから前記POS端末へ、前記カードに記憶された前記適用通貨データおよび前記国関連データにアクセスするための、前記カードのメモリロケーションを識別するアプリケーション・ファイル・ロケータを前記カードから前記POS端末に送信することと、

を行うように、さらに前記システムを設定する、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 18】

前記カードが適用通貨データを記憶しているかどうかを判定することが、

前記カードがチップ・カードを備えているかどうかを判定し、前記カードがチップ・カードを備えている場合、適用通貨データが前記チップ・カードのメモリに記憶されているかを判定することと、

前記カードがチップ・カードを備えていない場合、磁気ストライプが前記カードに存在するかどうかを判定し、磁気ストライプが前記カードに存在する場合、前記磁気ストライプからカード番号を読み取ることと、

を備える、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 19】

前記プロセッサによって実行可能である命令が、

前記カードがチップ・カードを備えていない場合、および磁気ストライプが前記カードに存在しない場合、前記現地通貨で前記取引を行うこと、

を行うように、前記システムをさらに設定する、請求項 18 に記載のシステム。

【請求項 20】

磁気ストライプが前記カードに存在する場合に、前記プロセッサによって実行可能である前記命令が、

前記磁気ストライプから読み取られる主要口座番号に基づいて前記イシュアの所在地を判定することと、

(1) 前記イシュアの前記所在地に対応する可能性のある一つ以上の外貨、および(2) 前記加盟店の前記現地通貨、を含む通貨のグループからの通貨の選択を、前記 P O S 端末において前記カード保有者に提示することと、

を行うように、前記システムをさらに設定する、請求項 19 に記載のシステム。